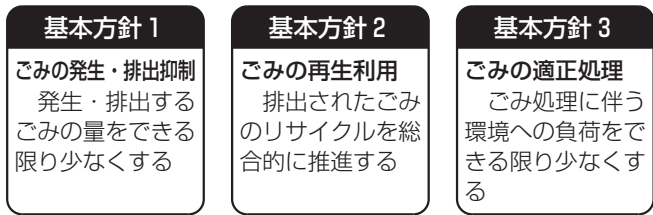


登別市一般廃棄物処理基本計画の基本目標
～循環型社会の構築～



ごみ減量化目標の設定

年 度	家庭系ごみ	事業系ごみ	合 計	家庭系ごみの市民1人1日当たりの排出量
平成15年度 (実績)	11,917トﾝ	9,407トﾝ	21,324トﾝ	599グラム
平成17年度 (実績)	11,583トﾝ	9,532トﾝ	21,115トﾝ	588グラム
平成22年度 (中間目標)	10,608トﾝ	8,696トﾝ	19,304トﾝ	556グラム
平成27年度 (減量目標)	10,315トﾝ	8,696トﾝ	19,011トﾝ	556グラム

市は、平成15年に『登別市一般廃棄物処理基本計画』と『登別市ごみ減量化行動指針』の見直しを行い、『使い捨て社会』から、ごみの減量やリサイクルを推進する『循環型社会』の実現を目指しています。

『登別市一般廃棄物処理基本計画』は、循環型社会の実現を目指し、ごみの発生・排出抑制、循環的な有効利用、適正な処理に関し、市民・事業者・行政の役割分担と責務のもと、自主的かつ積極的な行動を推進することを基本とし、『登別市ごみ減量化行動指針』と一体的な取り組みを行うこととしました。

市の取り組み



▲クリンクルセンターに搬入された燃やせないごみ

三者一体の取り組み
～市民・事業者・行政の役割と責務～

	市 民	事 業 者	行 政
1) 発生の抑制	生活を見直し、ごみになるものは『買わない・持ち込まない・作らない』ことがごみ減量の第一歩。計画的に必要なものを必要な量だけ買うようにしましょう。	消費者が、リサイクル可能な製品の生産や販売の仕組みを整えるとともに、使用済み製品の回収や修理サービスの充実を推進しましょう。	ごみの減量や資源化のための啓発事業を行います。再生品やグリーン購入法に基づく環境物品の使用に努めます。
2) ごみの分別排出	資源ごみの分別を徹底し、資源物としての排出に協力しましょう。町内会などが行う新聞や雑誌、空き瓶などの集団資源回収に協力しましょう。	ごみの4分別（燃やせるごみ・燃やせないごみ・資源ごみ・有害ごみ）を徹底しましょう。新聞や雑誌、空き瓶などは、地域の集団資源回収に協力しましょう。	資源ごみの分別収集や収集運搬体制を確立します。
3) リサイクル	フリーマーケットや不用品ダイアル市を活用し、資源の有効利用を図りましょう。	事業所内でのリサイクルに関する取り組みを推進しましょう。	リサイクルのための啓発事業を行います。